

自治振興会の紹介



城山自治振興会

会の開催と多目的広場の整備を実施することができました。平成十七年度は四月十三日（水）に通常総会を開催し、通年事業計画を承認いただき実質的に振興会活動の初年度と想っています。この間、各種会議などで明らかにした振興会が取り組む課題は、多種多様に及びます。特に、農地の荒廃防止や森林資源の保全を中長期的な課題と捉え、各部会が連携して活動することが地域づくしの一歩と思っています。

（会長 横山卓司）



秋の味覚ビオーネの農園



新聞団地

城山自治振興会の現状と課題を報告します。世帯数七十七戸・人口二六四人と町内では、比較的小規模な自治振興会です。合併前に組織しており、城山むらづくり活性化協議会を発展的解消し、平成十六年十月一日に振興会を設立いたしました。設立初年度は、年度途中でもあり組織体制はできたものの十分な事業実施はできませんでした。しかし協議を重ね会員相互の意思統一を図りながら、住民学習会・防火講習

木津和自治振興会

木津和自治振興会としてのキヤッチフレーズは、わかりあう。みがきあう。ささえあう。の三つを掲げました。推められてきた既存の行事や諸活動など、健康で安全に暮らせる木津和づくりを進めています。高齢化率六二％の中で、「何ができるだろうか。当面必要で急がれることは何か」と考えた時、やはり地域住民の安心・安全こそが最優先課題との意見の一致をみました。今一つ手をつけています。現在の取組みとしては、防犯燈の増設・防犯をアピールする立看板の設置をしています。また、子ども達の登下校安全パトロールに併せて、高齢者家庭への声かけを実施し、防犯講演会など可能な範囲で活動を行っています。今後は、地区内の避難体制の確認・再検討を行い、住民の避難実習や地区案内掲示板の設置などの計画をしています。地区全員で安心・安全の確保を目指しています。

（会長 岡本信男）



防犯講演会の様子